

活動終了報告書（要約）

採択年度	2023 年度
コード番号	23-A-009

団 体 名	認定特定非営利活動法人カレーズの会	申請額
		2,803,086 円
		助成額(受領額)
事 業 名	カンダハール州におけるアフガニスタン帰還民医療支援事業	1,000,000 円
		事業地(国名)
		アフガニスタン・イスラム共和国

組 織 及 び 事 業 概 要

■ 組織概要〈創立年、趣旨、主な活動等〉 * 300 字以内

設立： 2002 年 4 月任意団体として発足、2013 年 10 月に NPO 法人を設立
趣旨： 医療と教育分野のアフガニスタン復興支援
主な活動： ①保健衛生のインフラ整備事業、②教育再建への支援事業、③アフガニスタン復興に必要な助言と提言事業等の特定非営利活動に取り組んでいます。
経緯： 2002 年 6 月にアフガニスタン国内で NGO を登録、アフガニスタン公衆衛生省の認可を受け同年 7 月より医療活動を開始しました。診療所では無償の治療や検査、予防接種、結核対策、公衆衛生教育を実施し、2015 年 8 月からは診療時間外を含む 24 時間の出産介助にも取り組んでいます。

■ 今回実施した活動の概要 * 400 字以内

2023 年秋以降、パキスタンとイランから大勢のアフガニスタン難民が国外退去させられ、2024 年 1 月から 2025 年 3 月までの期間で 430 万人（パキスタンから 166.4 万人、イランから 263.5 万人）がアフガニスタンへ帰還しました。当初は越境した帰還民が滞在する帰還民キャンプにモバイルチームを派遣することを想定していましたが、余りにも大勢の人々が帰還して来るため、2024 年春にタリバン暫定政権が方針を転換し、帰還民をキャンプに留めず全国の最終目的地に早急に送り出し始めました。カレーズの会診療所があるカンダハール市第 5 区のアイノ・メーナ地区とその周辺地域にも 1,400 人を超える帰還民が移住しました。本事業では、年間を通じてカレーズの会が診療所を受診する患者への医療サービスの提供や、診療所の所轄地域に移住した帰還民に対する保健サービスに取り組みました。

■ 成果 * 400 字以内

ひ益者： 延べ 2,612 人（診療所を受診 1,191 人、ヘルス・ポストを利用 1,421 人）
カレーズの会診療所を 2024 年度に受診した帰還民は 297 家族の 1,191 人（女性 935 人、男性 256 人）でした。受診した帰還民には、他の患者と分け隔てなく、無償の治療（医師による診断と治療薬の提供）、各種検査（血液、尿、便、レントゲン、エコー、心電図等）、予防接種、産前産後ケアや新生児ケア、栄養相談やメンタルヘルス相談、結核対策（喀痰塗抹検査や服薬指導）、公衆衛生教育等、診療所の全ての医療サービスが提供されました。
また、診療所の周辺には地域医療を担うヘルス・ポストが 13 か所あり、ヘルス・ポストがある地域に移住してきた 1,421 人に対し、予防接種員による幼児向けワクチン接種、コミュニティ・ヘルスワーカーによる健康相談や家族計画指導、公衆衛生教育などの保健サービスが提供されました。

* 記載者へのお願い: 本概での記述は本紙一枚に収めるようにして下さい(全体で 1100 字以内程)。